

夏休みです。～どのように過ごしますか～

児童、生徒の皆さん。楽しい夏休みがやってきました。長期間、学校を離れ、家庭や地域での生活となります。休み中は、計画的に生活し、健康・体力アップに努めたり、知識を広め、楽しく、有意義な夏休みとなるよう努力しましょう。気のゆるみから生活が不規則になり、思わぬ大きな問題や事故等に巻き込まれないよう注意してくださいね。

子供たちの夏休みは、保護者や地域の皆さまのご指導がとても大切な時期となります。生活態度や学習習慣等について、家庭で話し合いをする機会を十分に持ち、地域の皆さまにも子供たちを見守っていただき、事件、事故のない有意義な夏休みになるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

【夏休みの心得】

- ① 1学期を振り返り、良かった点・努力した点・反省すべき点について整理し、新学期に備えましょう。
- ② 家族と話し合う時間を多く持ちましょう。
- ③ 生活のリズムを崩すことなく、規律ある生活を送りましょう。
- ④ 日頃、時間に追われてできなかった読書や趣味に力を入れましょう。
- ⑤ 家族の一員として、家の手伝いをしましょう。
- ⑥ 地域行事に参加しましょう。
- ⑦ 歯の治療など、体の悪いところは休みの期間中に治療しましょう。

御神崎が国の登録記念物に答申されました

平成27年6月19日、国の文化審議会（会長 宮田亮平）が、国指定史跡等の指定について文部科学大臣に答申しました。

今回の答申では、石垣市から名勝「川平湾及び於茂登岳」の追加指定及び登録記念物（名勝地関係）「御神崎（うがんだき）」の新規登録（管理団体：石垣市）も含まれています。この地域の素晴らしい自然景観と、そこに残された文化的要素が複合的に評価された結果です。

この後、官報告示を受けて、正式な指定や登録となります。今後は、観光客が訪れる景勝地としてだけではなく、国民の貴重な文化財として、たいせつに守っていく必要があります。文化財保護法による規制等もありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、不明な点は、文化財課までお問い合わせください。（石垣市教育委員会文化財課 電話：0980-83-7269）



登録記念物となる御神崎

沖縄県指定無形文化財保持者の追加認定がありました

沖縄県指定無形文化財「八重山古典民謡」及び「八重山伝統舞踊」の保持者について、平成27年6月30日付で30名の追加認定がありました。それぞれの芸能を高度に体现できることに加え、保存・継承に熱心に取り組んでおり、今後、指導者として大いに期待できるとして追加認定されました。新たな保持者一覧は、次のとおりです。

【八重山古典民謡 三線】

東筋秀盛、新井勝己、新城寛三、糸洌長章、浦崎宜浩、大浜修、金城英皓、黒島章、慶田盛宏、崎枝孫雄、仲上里隆夫、仲大底博也、仲宗根充、長間辰夫、東嵩西美寛、比屋根孝子、宮良長克、山城直吉、横目博二（計19名）

【八重山伝統舞踊 舞踊】

赤嶺精子、新城知子、大盛和子、喜舎場慶子、慶田盛末子、登野城米子、堀切トキ、宮城千代、本仲征子、山盛久子、與那國久枝（計11名）

（石垣市教育委員会文化財課提供）

市史編集課からのお知らせ



市史編集委員会委員の委嘱が行われました

市史編集事業は、先人たちが築いてきた特色ある石垣市の歴史や自然・文化を市民共有のかけがえのない貴重な財産として後世に引継ぎ、風土に根ざしたまちづくりの礎とするものです。

市史編集事業に関する基本的大綱に関すること、市史編集に関する調査及び資料収集に関することについての調査・審議等が石垣市史編集委員会の役割です。

今年度、次の14名の方が委嘱（任期は、委嘱の日から2年間）され、平成27年度第1回市史編集委員会が開催されました。

委員長 三木健 副委員長 石垣博孝

委員 前津栄信、石垣繁、石垣久雄、新城敏男、金武正紀、波照間永吉、山里純一、新垣幸子、黒島為一、半嶺當純、島村賢正、川平成雄

市立図書館からのお知らせ

8月の展示 児童書『夏休み調べものコーナー』

夏休みの宿題は進んでいますか？夏休みの間、自由研究や工作など、宿題に役立つ本を展示室に展示します。展示室の本は期間中、すべて貸出禁止にしています。必要なページは、コピーしてご利用ください。

図書館からお願い

- 図書館を利用する際は、カバンはコインロッカーに入れて下さい。小中高生は、カウンターでも預かりますので、カウンターにもってきてください。
- 夏休み期間中、未返却本が多くなります。本の返却期日をお守りください。

シネマたいむ（上映会） 8月16日（日）午後2時 石垣市立図書館2階視聴覚室 対象は児童です。